

区分	授業科目	学期	医学知識	臨床能力	プロフェッショナリズム	能動的学修能力	リマーサインド	社会的視野	人間性			
			人体の構造と機能、や病態などに関する正しい知識に基づいて臨床推論を行い、他者に説明することができる。	種々の疾患の診断や治療、原理や特徴を含めて理解し、他者に説明することができる。	卒後臨床研修において求められる診療を実践することができる。	医師としての内発的モチベーションに基づいて自己研鑽や生涯学修に努めることができる。	書籍や種々の資料、情報通信技術(「ICT」)などの利用法を理解し、自らの学修に活用することができる。	最新の医学情報や医療技術に関心を持ち、専門的議論に参加することができる。	自らも医学や医療の進歩に寄与しようとする意欲を持ち、実践することができる。	医学や医療をグローバルな視点で捉える国際性を身に付け、自らの行動に反映させることができる。		
必修	メディカル・プロフェッショナリズムⅢ	1学期				◎	◎	○	○	○	◎	◎
	医学英語Ⅲ	1学期	○	○	○		○	○	○	○	○	○
	消化器	1学期	○	○	○			○	○			
	循環器	1学期			○	○	○			○	○	○
	一般外科	1学期	○	○	○				○			○
	衛生学	1学期		○	○					○	○	○
	放射線医学	1学期	○	○	○	○	○		○			
	呼吸器	1学期	○	○				○	○			
	検査医学	前期	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	眼・視覚	前期		○	○					○		○
	麻酔	前期	○			○	○		○	○		
	形成・再建	前期		○		○						
	皮膚	前期	○		○	○	○		○			○
	救急医学	前期		○	○							
	精神医学	前期	○	○		○	○				○	○
	総合診療	前期	○		○	○	○			○	○	○
	薬理学	2学期		○					○			
	薬理学実習	2学期		○		○						
	脳・神経	2学期	○	○					○			

区分	授業科目	学期	医学知識	臨床能力	プロフェッショナリズム	能動的学修能力	リマーサインド	社会的視野	人間性		
			人体の構造と機能、や病態などに関する正しい知識に基づいて臨床推論を行い、他者に説明することができる。	種々の疾患の診断や治療、原理や特徴を含めて理解し、他者に説明することができる。	卒後臨床研修において求められる診療を実践することができる。	医師としての内発的モチベーションに基づいて自己研鑽や生涯学修に努めることができる。	書籍や種々の資料、情報通信技術(「ICT」)などの利用法を理解し、自らの学修に活用することができる。	最新の医学情報や医療技術に関心を持ち、専門的議論に参加することができる。	自らも医学や医療の進歩に寄与しようとする意欲を持ち、実践することができる。	保健医療行政の動向や医師に対する社会ニーズを理解し、自らの行動に反映させることができる。	医学や医療をグローバルな視点で捉える国際性を身に付け、自らの行動に反映させることができる。
必修	内分泌・代謝	2学期		○		○	○	○	○		
	耳鼻・咽喉・口腔	2学期	◎			○	○	○		○	
	アドバンスドコミュニケーションヘルスインターンシップ (ACH)	2学期				○	○	○	○	○	
	予防医学・臨床疫学	3学期					○	○	○		
	衛生学実習	3学期		○	○					○	
	血液・造血器	3学期	◎	○			○	○	○		
	産科婦人科学	3学期		○	○		○	○			
	腎・泌尿器	3学期	◎						○	○	
	小児医学	3学期	○	○			○	○			
	運動器	3学期	○	○		○	○	○			
	アレルギー・膠原病	3学期	○	○	○		○	○			
	感染症	3学期	○	○	○	○		○	○		
	病理学各論 I	1学期	◎	○	○		○	○		○	
	病理学各論 II	2学期	◎	○	○		○	○		○	
	病理学各論 III	3学期	◎	○	○		○	○		○	
	病理学各論実習	通年	○	○			○	○		○	

